

講義名称	卒業研究 I	担当教員名	成田 小百合
科目群	専門科目 (M)		
科目区分等	卒業研究 (GR) 必修	単 位	1
対象学年次	2年・春学期	ナンバリング	CMGR2149

授業のキーワード	子ども 心理臨床 研究課題
授業の概要	課題図書を通して、今日における子どもの臨床課題を見つけ、それに沿って資料を収集し、論文を作成していく道筋を学びます。遊戯療法の体験もします。
期待される学習成果 (目標)	<ol style="list-style-type: none"> 1 今日の心理臨床的課題への問題意識を高める。 2 遊戯療法の基礎を理解する。 3 論文作成の基本事項を理解する。

授業展開		
回	テーマ	内 容
1	イントロダクション	受講方法と内容について
2	課題図書の理解 (1)	「生きるのめんどくさい人」第1章P17-P42
3	課題図書の理解 (2)	「生きるのめんどくさい人」第2章P43-P88
4	課題図書の理解 (3)	「生きるのめんどくさい人」第3章P89-P126
5	課題図書の理解 (4)	「生きるのめんどくさい人」第4章P127-P164
6	課題図書の理解 (5)	「生きるのめんどくさい人」第5章P165-P182
7	課題図書の理解 (6)	「生きるのめんどくさい人」第6章P183-P200
8	課題図書の理解 (7)	「生きるのめんどくさい人」第7章P201-P242
9	課題図書の理解 (8)	「生きるのめんどくさい人」第8章P243-P294
10	個別研究 (1)	課題図書のまとめ。 自らのテーマに対する資料収集
11	プレイセラピーの体験 (1)	グループワーク
12	プレイセラピーの体験 (2)	グループワーク
13	プレイセラピーの体験 (3)	グループワーク
14	プレイセラピーの体験 (4)	グループワーク
15	個別研究 (2)	卒業研究に向けて中間発表 (2)

定期試験	レポート課題の提出
評価方法	課題レポート50% レポーターとしてのプレゼンテーション50%
使用する教科書 (必ず購入してください)	岡田尊司「生きるのが面倒くさい人—回避性パーソナリティ障害」朝日新聞出版 芥子川ミカ「体感絵本 妖怪セラピー 心がふわっと楽になるナティブアプローチ」
参考文献	適宜紹介します